

文教委員会情報連絡

令和8年3月13日

情報連絡事項	頁
(教育指導部)	
(1) 足立区教育DX推進プランの進捗管理について……………	2
(2) 令和7年度第2回不登校支援連絡会の開催について……………	4
(3) 「第3回 子どもの登校のことで悩む保護者のための講演会・交流会」の実施結果について ……	7
(学校運営部)	
(4) 令和8年度版通学路安全マップの配付について……………	9
(5) 第14回「あだち子ども将棋大会」の実施結果について……………	11
(6) 第17回「あだち子ども百人一首大会」の実施結果について……………	11
(7) 開かれた学校づくり協議会会長研修会・意見交換会の開催結果について ……	12
(8) 公益財団法人足立区生涯学習振興公社第三次中期事業計画について…	14
(子ども家庭部)	
なし	

【参考】《子ども・子育て支援対策調査特別委員会報告事項》

※ 資料は、子ども・子育て支援対策調査特別委員会（教育委員会）の報告資料にあり

- (1) 令和8年4月保育施設（認可保育所・認定こども園等）利用申込状況
- (2) 足立区におけるこども誰でも通園制度の実施内容について
- (3) 医療的ケア児のための居宅訪問型保育事業の利用定員の確認について
- (4) 令和8年度学童保育室の入室申請受付状況等について

(教 育 委 員 会)

文 教 委 員 会 情 報 連 絡

令和8年3月13日

件 名	足立区教育 DX 推進プランの進捗管理について																																		
所管部課名	教育指導部学校 ICT 推進課																																		
内 容	<p>令和7年4月に学校と教育委員会が一体となってICTの利活用を推進するため策定した「足立区教育DX推進プラン（以下「推進プラン」という。）」について、以下のとおり進捗管理を行っていく予定である。</p> <p>1 指標</p> <p>推進プランに定める各指標（次頁）の数值は、<u>文部科学省が実施する調査結果を引用するなど</u>して取得する。</p> <table border="1" data-bbox="435 862 1388 1066"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>国調査</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校務 DX</td> <td>GIGA スクール構想の下での校務 DX チェックリスト</td> </tr> <tr> <td>機器の整備</td> <td>学校における教育の情報化の実態等に関する調査</td> </tr> <tr> <td>機器の活用</td> <td>全国学力・学習状況調査</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 報告時期</p> <table border="1" data-bbox="422 1167 1380 1373"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>調査時期</th> <th>数値確定時期</th> <th>報告時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校務 DX</td> <td>10月(前年度)</td> <td>4月</td> <td rowspan="3">12月頃</td> </tr> <tr> <td>機器の活用</td> <td rowspan="2">4月</td> <td>9月</td> </tr> <tr> <td>機器の整備</td> <td>10月</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ いずれの時期も流動的であるため予定</p> <p>【例：令和7年度実績の報告】</p> <table border="1" data-bbox="422 1536 1380 1742"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>調査時期</th> <th>数値確定時期</th> <th>報告時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校務 DX</td> <td>令和7年10月</td> <td>令和8年4月</td> <td rowspan="3">令和8年12月を予定</td> </tr> <tr> <td>機器の活用</td> <td rowspan="2">令和8年4月</td> <td>令和8年9月</td> </tr> <tr> <td>機器の整備</td> <td>令和8年10月</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 今後の予定</p> <p>機器の活用に係る各項目は、文部科学省から明確な定義が示されておらず、各校バラバラの認識による回答を防ぐため4月の調査前に学校に回答にあたっての留意点を示す。</p> <p>※ 次頁「【調査項目】2 機器の活用」参照</p>	項目	国調査	校務 DX	GIGA スクール構想の下での校務 DX チェックリスト	機器の整備	学校における教育の情報化の実態等に関する調査	機器の活用	全国学力・学習状況調査	項目	調査時期	数値確定時期	報告時期	校務 DX	10月(前年度)	4月	12月頃	機器の活用	4月	9月	機器の整備	10月	項目	調査時期	数値確定時期	報告時期	校務 DX	令和7年10月	令和8年4月	令和8年12月を予定	機器の活用	令和8年4月	令和8年9月	機器の整備	令和8年10月
項目	国調査																																		
校務 DX	GIGA スクール構想の下での校務 DX チェックリスト																																		
機器の整備	学校における教育の情報化の実態等に関する調査																																		
機器の活用	全国学力・学習状況調査																																		
項目	調査時期	数値確定時期	報告時期																																
校務 DX	10月(前年度)	4月	12月頃																																
機器の活用	4月	9月																																	
機器の整備		10月																																	
項目	調査時期	数値確定時期	報告時期																																
校務 DX	令和7年10月	令和8年4月	令和8年12月を予定																																
機器の活用	令和8年4月	令和8年9月																																	
機器の整備		令和8年10月																																	

【調査項目】

1 校務 DX（数値確定時期：4月）

	項目	目標値（目標年度）
1	FAX・押印の原則廃止	100% (R7)
2	校務支援システムへの名簿情報の不必要な入力作業の一掃	100% (R7)
3	生成 AI の校務で活用	50% (R7)
4	クラウド環境を活用した校務 DX の積極的な推進	100% (R8)
5	次世代の校務システム導入に向けた検討実施	100% (R8)

2 機器の活用（数値確定時期：9月）

	項目	目標値（目標年度）
1	1人1台端末を授業でどの程度活用したか	100% (R8)
2	児童生徒が自分で調べる場面において1人1台端末をどの程度活用したか	80% (R8)
3	児童生徒が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面において1人1台端末をどの程度活用したか	80% (R8)
4	教職員と児童生徒がやりとりする場面において1人1台端末をどの程度活用したか	80% (R8)
5	児童生徒同士がやりとりする場面において1人1台端末をどの程度活用したか	80% (R8)
6	児童生徒が自分の特性や理解度・進度に合わせて課題に取り組む場面において1人1台端末をどの程度活用したか	80% (R8)
7	希望する不登校児童生徒へ1人1台端末を活用した授業への参加・視聴の機会をどの程度提供しているか	100% (R8)
8	希望する児童生徒へ1人1台端末を活用した教育相談をどの程度実施しているか	100% (R8)
9	外国人児童生徒に対する学習活動等の支援に1人1台端末をどの程度活用しているか	100% (R8)
10	障害のある児童生徒や病気療養児等、特別な支援を要する児童生徒の実態等に応じて1人1台端末を活用した支援をどの程度実施しているか	100% (R8)

3 機器の整備（数値確定時期：10月）

	項目	目標値（目標年度）
1	端末利用に係る学校の回線速度計測・把握	100% (R 7)
2	十分なネットワーク速度の確保十分なネットワーク速度の確保	100% (R 7)
3	課題のある学校へアセスメント実施	100% (R 7)
4	1人1台端末の常時活用を可能とするため十分な予備機の整備	100% (R10)

文教委員会情報連絡

令和8年3月13日

件名	令和7年度第2回不登校支援連絡会の開催について
所管部課名	教育指導部不登校施策推進担当課
内容	<p>令和7年度第2回足立区不登校支援連絡会を開催する。第1回は各部会に分かれて実施したが、今回は合同で開催する。会場は、区と協定を結んでいる学校法人三幸学園東京みらい中学校（学びの多様化学校）とし、参加団体が学びの多様化学校の特徴を知る機会を創出する。</p> <p>1 目的</p> <p>区、区立学校及び関係団体が連携するとともに、様々な団体が繋がり、支援の輪を広げることにより、不登校児童・生徒に対し切れ目のない支援を行うことを目的とする。</p> <p>2 日時・会場等</p> <p>(1) 日時 令和8年3月23日（月）17時～19時半</p> <p>(2) 会場 東京みらい中学校（足立一丁目13番26号）</p> <p>(3) 内容</p> <p>① 東京みらい中学校見学会（希望者のみ、17時～18時） ② 不登校支援連絡会「全体会」（18時～19時半）</p> <p>3 参加予定団体数</p> <p>合計19団体</p> <p>※ その他、小・中校長会、小・中PTA連合会、区職員 ※ 構成団体の具体的な団体は「7 参加団体一覧（予定）」参照</p> <p>4 前回の成果と課題</p> <p>(1) 成果</p> <p>ア 地域の団体やPTA役員に対し、区の施策を直接伝えることができ、また、団体を通じて新たに区の施策を説明に行く機会を設けることに繋がった。</p> <p>イ 子どもをサポートする様々な立場の人が集って議論し、各関係機関の情報共有ができた。</p> <p>ウ 様々な団体の関係者が、不登校に対しどのように考えて活動しているか伺う機会となり、区と参加団体が連携して新しい施策を検討する機会となった。</p>

- (2) 参加者からの意見から見えた課題
 - ア 不登校支援に関する情報の保護者の認知度向上など、各参加団体が感じている課題の解決策の検討
 - イ 「行政と各団体」だけではなく、団体相互にディスカッションができる、連絡会の進行方法

5 第2回連絡会（案）

- (1) 目的・内容
 - 区の施策や第1回各部会の内容を報告し、行政や各団体が感じている不登校に関する課題等を共有するとともに、その解決策の検討をグループディスカッションによる双方向の意見交換を通じて行う。
- (2) 議題
 - ア 学校生活に関するアンケート結果報告
 - (ア) 単純集計結果から見えた傾向
 - (イ) 今後の方針
 - イ 第1回各部会報告
 - (ア) 学習・教育部会
 - ① 不登校の小学校低学年の居場所について
 - ② 不登校児童・生徒の保護者への支援について
 - (イ) 地域活動団体部会
 - ① 不登校に関する情報発信や取得の仕方について
 - ② 不登校児童・生徒の保護者向け出張講座
 - ウ グループディスカッション（予定）

6 今後の方針

今回の連絡会での意見を踏まえ、政策等を検討し、次回令和8年夏頃に実施する「令和8年度第1回足立区不登校支援連絡会」にて、進捗状況等を報告する。

7 参加団体一覧（予定）

参加団体（予定）	
学習・教育部会	<p>1 民間教育業者</p> <p>① 三幸学園東京みらい中学校 ② 株式会社ベネッセコーポレーション ③ 株式会社トライグループ</p> <p>2 フリースクール事業者</p> <p>④ 三幸学園東京未来大学みらいフリースクール ⑤ トライ式高等学院中等部（北千住キャンパス）</p>
地域活動団体部会	<p>1 学習支援団体</p> <p>① 認定特定非営利活動法人キッズドア ② 認定特定非営利活動法人カタリバ ③ あだちファミリースペース every tree ④ NPO 法人 LILA 子どもの学びを支援する会 ⑤ D o p e e p s</p> <p>2 居場所支援団体</p> <p>⑥ 一般社団法人チョイふる ⑦ 一般社団法人あだち子ども支援ネット ⑧ NPO 法人スマイル・エイジングパートナー ⑨ NPO 法人まほろば ⑩ オルタナティブスペース森のじかん ⑪ がるまる ⑫ トーキョーコーヒーあだちかつしか ⑬ NIJIN アカデミー竹ノ塚校やわらかアトリエ ⑭ キラキラいきいきプロジェクト</p>
学校関係者	<p>① 小・中学校長代表（各1名） ② 小・中PTA代表（各1名）</p>
区職員	<p>① 教育長 ② あだち未来創造室長 ③ 教育指導部長 ④ 子どもの貧困対策・若年者支援課長 ⑤ 足立福祉事務所長（生活支援推進課長） ⑥ 福祉まるごと相談課長</p> <p>⑦ 教育指導課長 ⑧ 教育相談課長 ⑨ スクールソーシャルワークアドバイザー ⑩ スクールカウンセラー ⑪ スクールソーシャルワーカー ⑫ 地域福祉コーディネーター</p>

文教委員会情報連絡一覧表

件名	内容	日時及び場所	PRの方法
<p>3 「第3回 子どもの登校のことで悩む保護者のための講演会・交流会」の実施結果について</p> <p>所管課 【教育相談課】</p>	<p>不登校や登校しぶりのある子どもをもつ保護者に対し、相互の交流及び情報共有の機会を確保し、保護者の心理的負担の軽減と孤立防止を図るため、「子どもの登校のことで悩む保護者のための講演会・交流会」を年に3回開催している。</p> <p>については第3回の実施結果について情報提供する。</p> <p>1 第3回の実施結果について</p> <p>(1) 目的 不登校や登校しぶりの状態にある児童・生徒に対する保護者の理解を深め、保護者同士の交流を図る。</p> <p>(2) 対象者 不登校や登校しぶりのある子どもの保護者 主に、小・中学生の保護者 (高校生の保護者も参加可)</p> <p>(3) 参加人数 講演会、体験談：27人 交流会：17人</p> <p>(4) 内容 ア 第1部 講演会 (ア) テーマ：多様な子どもへの理解と家庭でできるサポート～支援の現場から考える～</p> <p>① 子どもが安心して「次の一歩を踏み出す」ための準備</p> <p>② 学校または先生との「つながり方、関わり方」について</p> <p>③ 新年度に向けて「保護者ができる」サポート</p>	<p>実施日時： 令和8年1月18日（日） 13時30分～16時30分</p> <p>会場： こども支援センターげんき 5階</p>	

	<p>(イ) 講師：渡邊 雄大 氏 (NPO法人カタリバ)</p> <p>イ 第2部 不登校経験者による体験談</p> <p>ウ 第3部 保護者交流会：「しゃべるばタイム」グループごとの意見交換・情報共有</p> <p>(5) 開催方法 当日の企画・運営について、NPO法人カタリバに業務委託して実施した。</p> <p>(6) 参加者の主な意見</p> <p>ア 何回か参加しているが、まだまだ知らない支援があることを学べて良かった。参加するたびに新しいものに出会えるなど思った。</p> <p>イ 具体的な支援現場の現状を含めた話を聞いて有益だった。</p> <p>ウ 不登校経験者（保護者）の生の言葉が聞いて、大変参考になった。</p> <p>エ 学ぶ場・講演を聞く場はあるけれど、保護者同士で話す場はあまりないので、交流会に参加して良かった。</p> <p>2 今後の方針</p> <p>来年度も各回でテーマ、講師、会場を変更し、3回程度の開催を予定</p>		
--	--	--	--

文教委員会情報連絡

令和8年3月13日

件名	令和8年度版通学路安全マップの配付について										
所管部課名	学校運営部学務課										
内容	<p>令和8年度版の通学路安全マップが完成したため、保護者へ配信する。</p> <p>1 概要 通学路安全マップについては、通学路に加え、各小学校から集約した学区内の交通・犯罪・災害の各危険箇所情報を地図データ上に落とし込み、保護者へ配信している。</p> <p>この度、令和7年度中に危険箇所情報の更新や通学路に変更があった小学校の通学路安全マップを更新した（27校/67校）。</p> <p>今後、「C4thホーム&スクール」にて学校から保護者へ配信する。</p> <p>2 今年度の変更点 危険箇所を示すアイコンの凡例を、より分かりやすい表現へ変更した。</p> <div data-bbox="387 1288 874 1832"> </div> <div data-bbox="949 1160 1433 2049"> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">変更前</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">↓</td> </tr> <tr> <td colspan="2">変更後</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> </td> </tr> </table> </div>	変更前				↓		変更後			
変更前											
↓											
変更後											

3 今後のスケジュール

(1) 令和8年3月下旬

新入学予定の保護者向けに配信（通学の練習や危険箇所の把握への活用を想定）。

(2) 令和8年4月

在校生保護者向けに配信。

(3) 令和8年9月以降

「令和9年度版通学路安全マップ」作成に向け、各校へ情報の収集や集約を依頼。

文教委員会情報連絡一覧表

件名	内容	日時及び場所	PRの方法
5 第14回 「あだち子ども将棋大会」 の実施結果について 所管課 【青少年課】	第14回「あだち子ども将棋大会」の開催結果について、以下のとおり報告する。 1 主催・協力 (1) 主催 足立区教育委員会 (2) 協力 公益社団法人日本将棋連盟 2 対象 区内在住・在学の小学生 3 実施方法 3人1組のチーム戦 4 当日参加者数 140人(49チーム) ※ 前年度 157人(55チーム)	【実施日時】 令和8年 1月18日(日) 午前8時30分～ 午前11時30分 【実施場所】 千寿本町小学校 体育館	① あだち広報 (11月10日 号) および区H Pへの掲載 ② C4th Home & School「自治体 発報」、区公式 SNS アカウント (LINE、X、 Facebook) での 配信
6 第17回 「あだち子ども百人一首大 会」の実施結 果について 所管課 【青少年課】	第17回「あだち子ども百人一首大会」の開催結果について、以下のとおり報告する。 1 主催・協力 (1) 主催 足立区教育委員会 (2) 後援 一般社団法人全日本かるた協会 (3) 協力 東京都かるた協会 2 対象 区内在住・在学の小・中学生	【実施日時】 令和8年 3月7日(土) ① 中学生の部 午前9時30分 ～午後1時 ② 小学生の部 午後1時30分 ～午後5時 【実施場所】 総合スポーツセ ンター大体育室	① あだち広報 (12月10日 号) および区H Pへの掲載 ② C4th Home & School「自治体 発報」、区公式 SNS アカウント (LINE、X、 Facebook) での 配信 ③ 区内トヨタモ ビリティ店舗

	<p>3 実施方法 個人戦</p> <p>4 当日参加者数 178人 ※ 前年度 230人 【内訳】（カッコ内は前年度数） (1) 中学生の部 79人（86人） (2) 小学生の部 99人（144人）</p>		<p>内、駅情報スタンド、図書館、住区センター、地域学習センター、区立小・中学校等でのチラシ配布</p>
<p>7 開かれた学校づくり協議会会長研修会・意見交換会の開催結果について</p> <p>所管課 【青少年課】</p>	<p>開かれた学校づくり協議会（以下「開協」という。）の会長を対象とした研修会・意見交換会の開催結果について報告する。</p> <p>1 目的 開協会長を対象に、以下の目的で、年に1度開催している。 (1) 国や区の地域学校協働活動等の動向や方針の周知 (2) 各開協の活動の共有 (3) 各開協からの課題の集約</p> <p>2 参加者 開協会長100名のうち、計<u>63名参加</u>（会長及び会長代理） ※ 開協は区内全小・中学校に設置。ただし、小中一貫校は1協議会としている。</p> <p>3 内容 (1) 研修会 ア 「足立区の子どもの不登校支援について」説明（不登校施策推進担当課長） イ 「令和8年度以降のコミュニティ・スクール（以下「CS」という）導入」について説明（青少年課長）</p>	<p>【実施日時】 令和8年 2月3日（火） 18時30分～20時15分</p> <p>【実施場所】 足立区役所中央館2階 庁舎ホール</p>	

	<p>ウ CS校の活動事例発表 弥生小学校・花保中学校</p> <p>(2) 意見交換会</p> <p>ア 小学校6グループ、中学校3グループに分かれて、開協へのCS導入について意見交換</p> <p>イ 各グループ代表者から感想発表</p> <p>4 会議で出された意見等</p> <p>(1) 令和8年度以降のCS導入について</p> <p>ア 1年かけてCS化を検討してきた。研修の内容を持ち帰り、R8かR9から設置したい。</p> <p>イ 説明にあったように、足立区では開協役員会が、国の求めるCSの役割を概ね達成できている。CS設置を進めるには、より具体的な働きかけが必要。</p> <p>ウ CSの役割として学校経営計画の承認とあるが、実態として可能なのか疑問である。</p> <p>(2) 事例発表について</p> <p>ア 開協の形骸化を感じていた。事例を聞いて、CS化を前向きに検討したい。</p> <p>イ 人材について、学校のことを大好きな方を集めるというやり方が参考となった。</p> <p>ウ 予算が付くのは大きなメリットだと思う。</p> <p>(3) 意見交換について</p> <p>ア 事前アンケートとあわせ、様々な開協の取り組みを知ることができた。</p>		
--	---	--	--

	<p>イ 事前アンケートの結果を前もって確認したかった。 →C 4 t hにて事前に学校へ送信していたが、一部会長に届いていなかった。</p> <p>ウ もう少し、意見交換の時間が欲しかった。</p> <p>5 今後の対応</p> <p>今回の研修会・意見交換会で出された意見などを踏まえながら、国が求めるCS40%に向けた計画を今年度内に策定する。あわせて、引き続き、開協へのCS導入を推進していく。</p>		
<p>8 公益財団法人足立区生涯学習振興公社第三次中期事業計画について</p> <p>所管課 【足立区生涯学習振興公社】</p>	<p>第三次中期事業計画を作成したので報告する（別添資料7参照）。</p> <p>1 策定年月 令和8年3月</p> <p>2 計画期間 令和8年度～10年度</p> <p>3 計画の内容 第1部 計画を策定するにあたっての基本的な考え方 第2部 施策展開</p> <p>資料編</p>		